2021年度

JPS

東北ゼミナール

大会テーマ

JPS製剤を使ってコロナに負けない店つくり

日　時：令和３年７月18日(日)
午後１時開会

会　場：TKPガーデンシティ仙台
仙台市青葉区中央1-3-1 AER21階会議室
TEL 022-208-7515

参加費：3,000円
（WEB参加も同額となります）

日本薬局製剤研究会
ジェーピーエス製薬

JPS 東北ゼミナールへのお誘い

初夏の候、日本薬局製剤研究会会員の先生方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

コロナ禍のダメージは深刻であり、他業種程ではないにしろ、薬局、薬店にもその波は訪れております。昨年度東北連合会は年間目標には届かず苦戦を強いられました。しかしながら前年実績に対してはプラスという結果を迎える事ができました。売上にご協力して頂いた会員先生方には心より感謝申し上げます。

さて、日本薬局製剤研究会も会活動方針に沿って、製薬と共に将来のビジョンを明確にし、独自の組織販売を構築してまいります。漢方薬と他店との差別化したカウンセリング専売品(OEM 製品)を駆使し、明るい未来に向かっていきましょう。支部会活動や連合会勉強会開催は制限されております。

新しいツールをうまく活用しながらお互いのコミュニケーションを図り健康相談に活かせるノウハウの提供や研究会の情報をより多く発信していくことを目指していきたいと思います。

今年の東北ゼミナールは福島県福島市の高山義行先生を講師として東北ゼミナールを実施いたします。高山先生にはコロナ渦に打ち勝つための店頭でのスキルについてご講演していただきます。

今回のゼミナールはリアルでの参加、Zoom による Web 参加を併用したハイブリッド形式で開催致します。初の試みですので試行錯誤しながら良いゼミナールとなるべく会員先生方の多数のご参加を、役員一同、心よりお待ち致しております。

大会会長

夏井　実

★☆★☆★☆　プログラム　★☆★☆★☆

令和３年７月 18 日(日)

１２：３０　受付開始

１３：００　開　　会
司　　会　垂石　美帆　　宮城支部支部長
五常唱和　小玉　学　　福島県 マードラッグ
挨　　拶　夏井　実　　大会会長・東北連合会幹事
挨　　拶　高山　義行　　日本薬局製剤研究会会長
挨　　拶　菊地　敏夫氏　　ジェーピーエス製薬㈱常務取締役

１４：００　講　　演　『鹿参仙と店頭販売』

～東北強化品の鹿参仙とは～

（秋田県 青山薬局）　青山公人先生

１５：００　休　　憩
１５：１０　製薬タイム　東北ゼミナール特売ご案内

１５：２０　講　　演　『やってて良かった JPS』

～コロナに負けない店つくり～

（福島県 薬師堂）　高山義行先生

１７：００　終　　了

講師紹介

高山 義行先生（福島県福島市　薬師堂）

横浜市生まれ。昭和47年東北薬科大学卒業。
卒業と同時に薬師堂薬局を開局し、ＪＰＳに入会。平成５年に支店を開局。
量販と相談の両立を確立する中で、常に新たな発想と地道な経営により全国トップクラスの売上を誇る。
これからの薬局が何をすべきか、消費者が何を求めているのかを探求し、漢方健康食品、外用剤、お茶といったＪＰＳ全製品群の推売手段と方法に定評がある。
2015年度より日本薬局製剤研究会会長に就任。
現在でも不動の地位を築く。

青山　公人先生（秋田県横手市　青山薬局）

秋田県横手市出身。登録販売者。
国際中医師取得に向けて勉強中。高山先生の東北漢方塾へも参加し勉強中。
今年で青山薬局を勤め始めてちょうど 10 年となり、創業３７年目で今年の３月に父から引き継ぐ事となる。
調剤をやめ、漢方相談を中心に営業し日々奮闘。病気の原因、過程に重点を置いて相談を行っております。
日本薬局製剤研究会 カウンセリング対面販売推進委員に就任。

会場案内　仙台駅西口(正面) 徒歩２分

車でお越しの際は仙台駅周辺の駐車場をご利用ください。